歴史

賤ケ岳合戦

信長亡き後、織田軍団内の覇権を争い羽柴秀吉と柴田勝家が激突。現在の東野付近の北側に勝家軍、南側に秀吉軍が対陣し、賤ヶ岳一帯に 20 数ケ所の砦を築き、1ヶ月以上にらみあいが続きました。大岩山の砦が落ちたことを知った秀吉は、大垣からものすごい早さで引き返す大返し(おおがえし)を見せ勝利しました。このとき活躍した秀吉配下の7人の武将が「賤ヶ岳の七本槍」と呼ばれています。

羽柴秀吉と柴田勝家が余呉で激突

戦国の名勝負、賤ヶ岳の合戦

❶ 賤ヶ岳戦史趾碑 MAP B-6

賤ヶ岳山頂（421.1m）に明治 11 年（1878）に建てられたものです。この付近は最も眺望の優れた場所です。

❷ 岩崎山砦跡 MAP C-5

秀吉軍の武将高山右近の未完成の砦跡です。

❸ 中川清秀の墓・大岩山砦跡 MAP C-5

天正 11 年4月 20 日の早朝、柴田勝家軍佐久間盛政の奇襲に遭い全滅しました。

❹ 東野山砦跡 MAP D-4

柴田勝家が北国街道を南下するのを防ぐため、秀吉軍の堀秀政が陣を置いた場所です。

❺ 堂木山砦跡 MAP C-4

西側の神明山とともに秀吉軍の最前線の役割を果たしました。

❻ 神明山砦跡 MAP B-4

秀吉側の第一防衛戦として木村小隼人らが布陣しました。

❼ 茂山 MAP B-5

前田利家・利長親子の軍が一昼夜駐屯しました。

❽ 権現峠 MAP B-5

佐久間盛政の大部隊はこの峠を越えて、川並に降り大岩山を攻撃しました。

❾ 行市山砦跡 MAP A-3

海抜 660m の最高峰に佐久間盛政の砦がありました。

❿ 別所山砦跡 MAP B-3

前田利家、利長親子が陣を置いた場所です。

⓫ 椿谷山砦跡 MAP B-3

行市山頂までいくつかの堀がありますが、ここは金森長近の陣があったとされています。

⓬ 林谷山砦跡 MAP B-3

原彦次郎の砦跡。毛受兄弟が奮戦し討ち死にした場所でもあります。

⓭ 毛受兄弟の墓 MAP B-3

主君柴田勝家を落ち延びさせるため、勝家から馬標を受け取り身代わりとなり奮戦しましたが討ち死にとなりました。

⓮ 玄蕃尾城跡 MAP A-1 (内中尾山城跡)

内中尾山の山頂に柴田勝家が本陣を置いた場所で、広大な地形を生かし、自然の起伏を利用した城。現在も土塁や空掘等が残っています。平成11年に国の史跡に指定されました。

ハイキングコース 賤ヶ岳 ハイキングコース

コースは巻頭マップ参照

余呉駅 —10分/0.5km→ 江土登山口 —15分/0.5km→ 岩崎山砦跡 —25分/1.5km→ 大岩山砦跡 —60分/2.3km→ 賤ヶ岳山頂 —40分/1.9km→ 余呉湖荘登山口 —30分/3.3km→ 余呉駅

賤ヶ岳の戦い